



一般社団法人 電波産業会

Association of Radio
Industries and Businesses

No.1501 2026年6月15日

5月15日～6月15日は「情報通信月間」です

2026年度の情報通信月間は、「AIで広げる暮らし 愛ある社会」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として実施されます。ARIBは、情報通信月間行事として「電波の日記念講演会（6月4日）」を開催しました。また、「周波数資源開発シンポジウム2026（7月9日）」（Webにて申込受付中）を開催します。

ARIBの動き

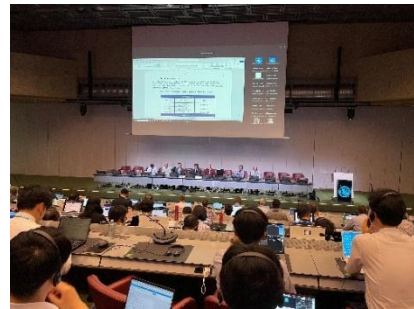
ITU-R WP 5D 第52回会合の概要報告

1 会合の概要

WP 5D(Working Party 5D : 5D 作業部会)は、ITU-R の SG 5(Study Group 5 : 第5 研究委員会)の下に設置され、IMT(International Mobile Telecommunications : 移動通信システム)の国際標準化に関する検討を行う専門家会合です。年3 回程度開催されており、現在の議長はNTT ドコモの新博行氏です。

日程 : 2026年5月27日(水)～6月5日(金)
場所 : スイス・ジュネーブ ITU 本部、CICG、WHO
(Web 会議併用)

参加者 : 72 各国及び各団体/機関から 654 名日本代表团として総務省新世代移動通信システム推進室係長の伊藤梓氏を団長に 39 名(当会からは西岡理事、佐藤(拓)担当部長、金本主任研究員の3名が参加)



CICG 会場

2 主要結果

(1) General Aspects 関連

- ① 前回会合で改訂報告草案への格上げが保留となっていた、報告 ITU-R M.2527(IMT 地上コンポーネントの社会、産業、その他の用途への適用に関する報告書)並びに、報告 ITU-R M.2480(IMT の特定帯域における IMT システムの導入に関する各国のアプローチ)の改訂について承認、格上げされました。



WHO 会場

- ② 日中韓からの入力文書を元に、IMT-2030 無線インタフェース技術の評価方法の指針を規定する新報告の最終化及び 2027 年 2 月に開催される IMT-2030 ワークショップについて通知する回章 補遺 2 と外部機関へのリエゾン文書が承認、発出されることとなりました。

(2) Spectrum Aspects & WRC Preparations 関連

- ① WRC-27 議題 1.7 関連については、CPM テキスト案の作成に向け、1)IMT と既存業務との共用・両立性検討の要旨(Summary)に関する議論及び 2)議題を解決する手法(Method)の 2 点について議論が行われました。
 - 1) 15GHz 帯の SRS (宇宙研究業務) との共用検討について議論が完了した以外は未合意部分有りもしくは未議論であり、次回会合で引き続き議論されることとなりました。なお、既存業務から IMT への干渉影響の検討結果を他の共用・両立性検討結果と同列に扱うかについても継続議論されることとなりました。
 - 2) 4GHz 帯に関する解決手法の議論が行われましたが、特に米国が提案した Method は、議題の IMT 特定検討対象が一部地域であるにもかかわらず、グローバルな特定を想定した提案となっていることから、中国やイランを中心に強い異議が示され、次回会合に持ち越されることとなりました。
- ② 地上系 IMT 端末と衛星との直接通信(DC-MSS-IMT)については、衛星送信から地上 IMT 基地局及び端末を保護するための PFD 制限値等に関して DC-MSS-IMT のシステム単位及び衛星ビーム単位で定める場合について、それぞれ地上 IMT 基地局と端末に分けて整理した比較表が作成されました。

(3) Technology Aspects 関連

- ① IMT-2030 無線インタフェース技術の評価方法の指針を規定する新報告について、日本寄与文書 2 件、日韓共同寄与文書 1 件を含む 16 件の入力があり、詳細評価手順、チャンネルモデル、ネットワークレイアウト及び試験環境の設定を議論するドラフティンググループを設立し作業が進められた結果、新報告草案を新報告案に格上げし、2026 年 11 月に開催される SG 5 への上程が合意されました。
- ② IMT-2030 提案技術の提出テンプレートなどを示す新報告には、日本寄与文書 1 件、日中韓共同寄与文書 1 件を含む 7 件の入力があり、提案者が IMT-2030 無線インタフェース技術の詳細を説明するテンプレート、要求条件への適合を示すテンプレート等について検討された結果、作業文書が新報告草案に格上げされました。本新報告案は次回会合で完成予定です。
- ③ IMT-2030 の開発プロセスを示す文書(IMT-2030/02)の改定には、日本寄与文書 1 件、日韓共同寄与文書 1 件、日中韓共同寄与文書 1 件を含む 8 件の入力があり、IMT-2030 無線技術提案が満たすべき基準、自己評価レポートの条件等の議論が行われました。本文書の改定は次回会合で完了予定です。
- ④ 2027 年 2 月会合で開催される IMT-2030 ワークショップのプログラム案が作成されました。ワークショップには、無線インタフェース技術の提案予定者及び外部評価グループが参加し、WP 5D 側からの IMT-2030 プロセス説明及び参加者間の情報交換が行われる予定です。

3 次回会合スケジュール

2026年9月28日(月)～10月8日(木)にスイス・ジュネーブ(Web会議併用)にて開催の予定です。

第340回 業務委員会を開催

第340回業務委員会を開催しました。

1. 日 時 : 2026年6月10日(水) 15時30分～16時15分
2. 場所・形態 : 当会第2、3会議室(Web会議併用)
3. 議 題 :
 - (1) 第16回定時総会及び第49回理事会の開催について
 - (2) 「周波数資源開発シンポジウム 2026」の開催について
 - (3) ITU-R WP5A第35回会合におけるITS関係の概要報告について
 - (4) ワイヤレス・テクノロジー・パーク(WTP)2026への出展について
 - (5) その他

第50回 調査統計小委員会を開催

第50回 調査統計小委員会を開催しました。

- 1 日 時 : 2026年6月11日(木) 16時～17時20分
- 2 場所・形態 : ARIB 第2、3会議室(Web会議併用)
- 3 議 題 :
 - (1) 「電波産業年鑑2026」編集・発行について(編集方針、構成・記述内容、制作・発行、全体工程)
 - (2) 「電波産業年鑑2026」査読分担について
 - (3) その他

ARIB 内会合(6月15日～6月19日)予定

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 6月16日(火) : 第30回電磁環境委員会(総会)と委託研究報告会 | Web会議併用 |
| 6月19日(木) : スタジオ設備開発部会 スタジオ音声作業班 | Web会議併用 |

国際会合(6月15日～6月19日)予定

参加を予定している会合はありません。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp